

「工場見学を通して」

今回の工場見学では、自分なりに大きく三つのことに、強い印象を受けて学ぶことができたと思います。

まず一つは、仕事とは辛く厳しい作業が多々あり、その中で仕事を続けていくのに大切なのは、自分の携わる仕事への愛着をもっていることであるということを感じました。中学生・高校生のときは仕事というものにあまり関心をもっていなかったため、自分の身の回りの人の話からのみの情報で、仕事と自分のやりたいことはあまり一致しないものだと思い込んでいました。しかし、御社の職員方の言葉に深く感銘を受けて、自分のやりたいことを仕事にしたいと強く思いました。

次に、仕事では他の人とのコミュニケーションがとても大切であるということを改めて強く実感しました。工場見学させていただいたときに、私は純粋に、広い、と思いました。一つの製品を作るのに、広い工場内を順々に移動する製造過程で完成へと近づけていかなければならない。このような御社の生産方式には、それぞれの部署の間でのコミュニケーションがないと、円滑に次の製造過程に進むことができないと思います。大学での先生の話の中でも、コミュニケーションは大切であるということ言われていたのですが、御社での工場見学でこの事を具体的に知ることができました。

そしてもう一つは、同じ職場で働く仲間への思いやりの心を持ちながら働くことに感動しました。工場内部は製品に関する様々な部品やそれを製造するための工具などが散乱している、という自分の中の思い込みがありました。しかし、御社の工場を拝見させていただき、非常に清潔感のある整頓された職場であったので、大変驚嘆しました。また、人と人がすれ違う時の軽い会釈、熱中症への手厚い対策など仕事場の雰囲気がとても良いと感じ、このような環境で気持ち良く働きたいと思いました。

この工場見学では、今までかなり曖昧であった自分の将来の仕事を考えるための、大きな一歩を踏み出すことができたと思います。御社の皆様のおかげでとても有意義な時間を送ることができました。この度はこのような工場見学をさせていただきありがとうございました。この工場見学で経験したことは、これからの自分の進路決定に生かしていきたいと思います。